

大和証券グループ健康保険組合の2023年度決算と事業報告が7月17日に開催された組合会において可決・承認されました。

健康保険

2023年度は経常収入が前年度から3.3億円増加して97.4億円となりましたが、経常支出も7.2億円と収入増以上の大幅増加で98.6億円となった結果、およそ1.2億円の経常赤字となりました。

これは保険料収入が給与や賞与の増加により3.4億円増加した一方でコロナ明けのリバウンドで保険給付が3.1億円、納付金が4.3億円増加したことが主な要因です。

残念ながら経常収支では赤字となりましたが、別途国庫補助金などの経常外収入があり資産としては2.5億円増加しています。

今後は高齢者医療を支えるための負担が増加していくことや、少子化対策の支援金としての新たな負担増などが想定されます。

当健保では、将来的な情勢等を考慮し、引き続

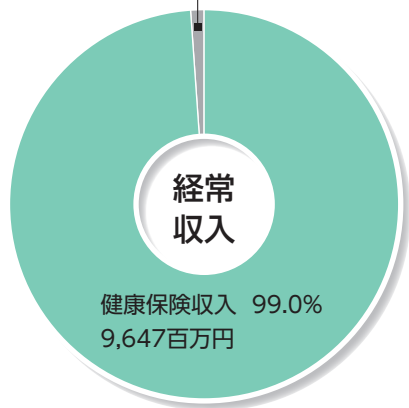
き財務の健全性に留意しながら運営に努めていきたいと思っております。

また健保では現在事業主・総合健康開発センターと連携を図りながら、効果的な保健（指導）事業を計画しています。健診受診（人間ドック等）だけでなく、歯科健診、その他健康に関するイベントを各種行っております。

皆さんが少しでもご自分の健康管理・健康維持を意識してもらえればと考えていますので、ぜひ前向きにご活用ください。

健保組合決算の内訳

雑収入・その他 1.0%
94百万円

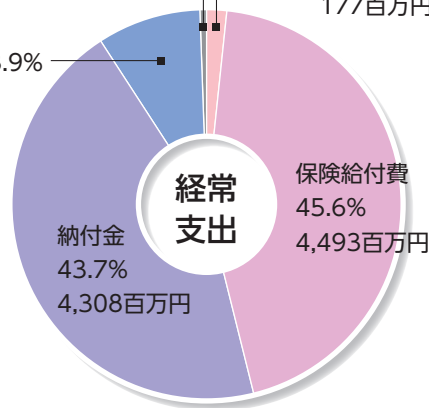


経常収入 9,741百万円

事務費 1.7%
177百万円

その他 0.1%
4百万円

保健事業費 8.9%
876百万円



経常支出 9,858百万円

介護保険

介護保険は保険料収入が対象となる被保険者の増加で約1.1億円の収入増、一方で介護納付金は0.2億円減少となり、収支が2.9億円と昨年よりも改善しました。

今後は高齢者増加による影響で介護納付金が増加していく可能性が考えられます。

(単位:百万円)

収入		支出	
介護保険収入	1,241	介護納付金	1,107
繰越金	154	介護保険料還付金	1
合計	1,395	合計	1,108

(健康保険組合 飯田)